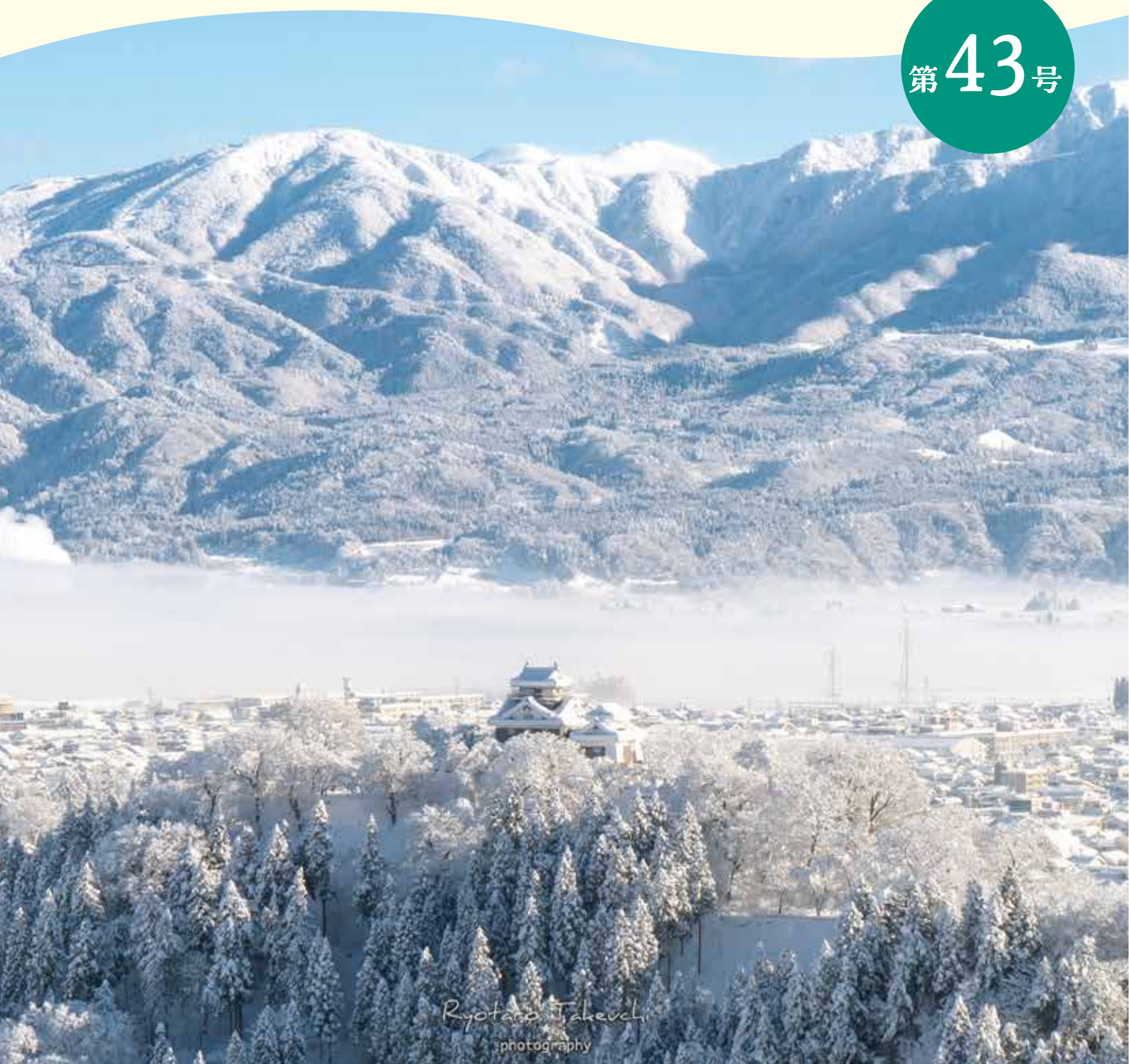


令和5年10月臨時会・12月定例会

福井県議会だより

第43号



Ryota Takeuchi
photography

📷 「大野城」(大野市)

審議の様子はYouTubeをご覧ください▶



令和5年10月臨時会、12月定例会の結果概要

知事の招集により10月10日に臨時会が開催され、知事から提出された議案1件について可決されました。あわせて、議員から提出された意見書3件についても審議がなされ1件が可決、2件は否決されました。

12月定例会は、11月28日から12月20日まで23日間の日程で開催されました。知事から提出された令和5年度福井県一般会計補正予算など、計23件の議案が可決されました。また、9月定例会に提案され、閉会中に審査を行っていた決算関係議案2件についても、認定されました。請願3件については、不採択となりました。

議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

10月10日臨時会

【知事提出議案】

○可決された議案

- ・令和5年度福井県一般会計補正予算(第3号)

【議員提出議案】

○意見書

- ・使用済み核燃料政策に関する意見書(否決)
- ・核燃料サイクルの確実な実現を求める意見書(可決)
- ・使用済燃料の県外搬出を求める意見書(否決)

12月定例会

【知事提出議案】

○可決された議案

- ・令和5年度福井県一般会計補正予算(第4号)
- ・令和5年度福井県駐車場整備事業特別会計補正予算(第1号)
- ・令和5年度福井県港湾整備事業特別会計補正予算(第3号)
- ・令和5年度福井県病院事業会計補正予算(第2号)
- ・令和5年度福井県臨海工業用地等造成事業会計補正予算(第1号)
- ・令和5年度福井県工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- ・令和5年度福井県水道用供水給事業会計補正予算(第1号)
- ・令和5年度福井県臨海下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・福井県職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

- ・福井県一般職の職員等の給与に関する条例等の一部改正について
- ・福井県国民健康保険条例の一部改正について
- ・福井県自動車駐車場の設置および管理に関する条例の一部改正について
- ・指定管理者の指定について(9件)
- ・中央児童相談所・婦人相談所(仮称)建築工事請負契約の変更について
- ・令和6年度当せん金付証票の発売について
- ・専決処分の報告について(損害賠償額の決定および和解について)(4件)

○認定された議案

- ・令和4年度福井県歳入歳出決算の認定について
- ・令和4年度公営企業会計における剰余金の処分および決算の認定について

【請願】

- ・学校になじめない子どもたちのための多様な教育支援の場の確保に関する請願(不採択)
- ・小学校低学年の子どもたちが安心して学校生活を送ることに関する請願(不採択)
- ・福井県で教職員になった方への支援とともに教育現場への人材確保に関する請願(不採択)

意見交換会を開催 (一次産業に従事する女性)

県議会では、広報広聴活動の一環として、さまざまな分野で活躍されている県民の皆さんとの意見交換を行っています。

10月12日に、一次産業(農林水産業)に従事する女性の方々から農林水産業の現状と課題や女性の働きやすい環境づくりなどについてご意見を伺いました。

詳しい内容は福井県議会ホームページにも掲載しています。

【出席者】

県議会広報会議 野田 哲生副会長、小堀 友廣委員、松崎 雄城委員、藤本 一希委員

農林水産業に従事する女性 斎藤 翔子さん、林 香里さん、広田 真夕さん、八代 恵里さん

【参加者の意見】

○農林水産業の現状と課題について

- ・地元の人にレンコンの収穫体験が好評で、観光客向けの体験も考えているが、駅からの交通手段がない。自由に動ける交通手段として、レンタカーやライドシェアがあると良い。
- ・農業と一口に言っても、平野部の広大な農地や中山間地域など、地域性が多様である。また、気候の影響も受ける。地域の多様性に対応できるような支援をしてほしい。
- ・養殖業では、温暖化で水温が上昇して魚が死ぬことが増えてきた。地域では、高齢化も進んでいる。手作業で網替えをすることが大変であるため、機械化に対する支援をさらに進めるとよい。
- ・林業は、危険かつ重労働であるため、若い人が入ってこない。職場の年齢層が年々高くなっているため、林業の仕事内容について若い人に興味を持ってもらえるような施策があると良い。

○女性の働きやすい環境づくりについて

- ・林業の現場では、女性用の着替えスペースやトイレがないので、簡易式テントや災害用トイレなどへの支援があると良い。



代表質問
12月1日自民党福井県議会
大森 哲男 議員

知事の政治姿勢について

- ・県のデジタル地域通貨「ふくいはいびコイン」を活かした行政サービスの今後の展開を伺うとともに、今後の運営方針として費用対効果やデジタルデバйд対策についてどのように考えるか、知事の見解を伺う。

防災安全・エネルギー行政について

- ・核燃料サイクルの確立について、新たに設置される経済産業大臣との対話の場において、本県としてどのようなことを求めていくのか伺うとともに、今後、乾式貯蔵施設の設置はどのように進められていくのか、所見を伺う。

自民党福井県議会
福野 大輔 議員

健康福祉行政について

- ・本年度改定予定の医療計画において新たに追加された新興感染症対策について、どのような内容を盛り込み、どのように医療体制の構築を進めていくのか、知事の見解を伺う。

農林行政について

- ・福井県産米について、本年の福井県産米の品質についての県の評価を伺うとともに、収入の減少も懸念される米生産者への支援の方針について、所見を伺う。

民主・みらい
野田 哲生 議員

知事の政治姿勢について

- ・県立大学における新学部について、県内で進学を希望する高校生に対し、どのようにして新学部の特色や魅力をPRし、伝えていくのか、知事の見解を伺う。

環境行政について

- ・鳥獣害対策について、9月以降クマの出没が相次いでいるが、ツキノワグマに関する計画を「第二種特定鳥獣管理計画」に見直し、対策の強化を図る必要があると考えるが、今後の方針について伺う。

越前若狭の会
斉木 武志 議員

電車運賃など交通政策について

- ・ハピラインふくいは運賃を現行のJR運賃から15%値上げして開業するとしているが、このまま電気料金高騰が続いた場合、更なる値上げはあり得るのか、また電力料金値上げの経営に与える影響をどう見ているのか、所見を伺う。

原子力政策について

- ・関西電力が原子力発電所構内への設置を検討している乾式貯蔵施設について、「永遠の一時保管場所」にならないと断言できるのか、またその根拠は何か、所見を伺う。

越前若狭の会
藤本 一希 議員

健康福祉行政について

- ・医療へのアクセシビリティの向上について、県内全域において同時にオンライン診療の普及を目指し、地理的・社会的理由を問わず誰もが医療にアクセスできる福井県の姿を実現していくべきだと考えるが、所見を伺う。
- ・市町と連携して行う健康アプリについて、予防行動に対するインセンティブの流動性を確保するために、少なくともこれから県内での利便性が上がっていくはいびコインとの連携は必須と感じるが、所見を伺う。

一般質問
12月6日・7日自民党福井県議会
山浦 光一郎 議員

- ・暑すぎ・寒すぎの福井を変える
- ・電気代・燃料代高騰
- ・インボイス制度の変更に伴う支援策
- ・ひとり親が相談しやすい環境

福井の学校の環境をより快適なものにすべく引き続きがんばります！

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください

自民党福井県議会
田中 三津彦 議員

- ・橋や道路の維持、整備
- ・北陸新幹線福井・敦賀開業とその後に向けて
- ・交通取締り

10年後、20年後も安心して利用できる橋や道路の維持、整備が必要です。

自民党福井県議会
酒井 秀和 議員

- ・人口減少対策
- ・都市計画提案制度
- ・農林行政

都市計画提案制度を積極的に活用し、県民参加型の都市づくりをしましょう。

自民党福井県議会
渡辺 竜彦 議員

- ・JAXAとの包括協定の成果と今後の取組
- ・福井県の指定文化財
- ・福井県のクマ対策
- ・新規就農者の現状と取組
- ・福井県とポケモン社との今後の取組

ポケモン社と福井県との取組、新幹線開業に向け、追い風となります。

民主・みらい
渡辺 大輔 議員

- ・低学年生活支援員の拡充に向けて
- ・県内の不登校対策
- ・会計年度任用職員の給与改定
- ・学校におけるフッ化物洗口事業
- ・闇バイト対策

校内サポートルームや低学年生活支援員の拡充など教育環境整備を求めました。

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



一般質問 12月6日・7日

民主・みらい
三田村 輝士 議員



- ・万葉文化の振興
- ・原子力発電所の廃止措置に伴う廃棄物の処分
- ・高齢者福祉及び介護保険制度

2025年に860名の介護人材が不足することから、人材確保を強く求めました。

公明党
西本 恵一 議員



- ・夜間中学
- ・障がい者スポーツ
- ・産後ケア
- ・労働者協同組合
- ・安全対策

宿泊型の産後ケアができる医療機関を増やしてほしい。

越前若狭の会
細川 かをり 議員



- ・冠山峠道路の開通に寄せて

国道417号線冠山峠道路開通に際し、携帯不感地域解消等、課題を指摘。

自民党福井県議会
山本 建 議員



- ・並行在来線駅周辺の賑わいづくり
- ・多様な専門性を有する質の高い教員の採用
- ・県内のスポーツ振興

県政課題に引き続き全力投球!!

越前若狭の会
中村 綾菜 議員



- ・介護・フレイル予防
- ・行財政改革アクションプラン
- ・水力発電の推進
- ・「ふく育さん」事業

育児家事仕事等々、必死にこなす子育て世帯を助けてあげてほしい!!

自民党福井県議会
時田 和一良 議員



- ・原子力防災対策
- ・福井県とマレーシアの交流
- ・物価高騰対策
- ・中京圏との連携強化

今後福井県、越前町とマレーシアとの連携交流が進むことを望みます。

自民党福井県議会
田中 宏典 議員



- ・原子力防災と自衛隊誘致
- ・行財政改革アクションプラン
- ・第8次福井県医療計画等

自衛隊誘致を早期に実現し、立地地域住民の安全・安心の確立を!

ふくいの党
山岸 みつる 議員



- ・高校生の不登校状況と対策
- ・高校内居場所カフェの事業化
- ・街路樹の管理予算の不足と対策
- ・北陸新幹線の敦賀以西の財源問題と積極財政

高校内居場所カフェは高校生たちにとって重要なサードプレイス。推進を!

自民党福井県議会
南川 直人 議員



- ・教育への投資・学校における働き方改革
- ・本県農業、畜産業における乳酸菌の活用推進
- ・中小企業の後継者問題
- ・歴史まちづくり法の推進と「お城EXPO in福井」の実現に向けて

来年秋お城EXPOで盛り上がる福井県。北陸新幹線に乗っていらっやい。

民主・みらい
北川 博規 議員



- ・金ヶ崎周辺魅力づくり協議会から示されたデザイン計画
- ・部活動地域移行
- ・60歳定年延長の始まりを前にいじめ対応における第三者調査委員会設置
- ・県職員等のいじめやハラスメント対応ガイドライン

各施策に対して、常に丁寧な説明と責任主体の明確化を求めています。

自民党福井県議会
森 嘉治 議員



- ・農業政策
- ・要配慮者の避難体制
- ・公共交通機関の利用促進
- ・土木行政

様々な施策を県民の意識醸成に繋げる周知と、県外への魅力発信に向けて。

代表質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、斉木武志議員、藤本一希議員も一般質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

総務教育常任委員会

「福井県職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について」などの3議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

また、請願3件の審査も行い、「学校になじめない子どもたちのための多様な教育支援の場の確保に関する請願」、「小学校低学年の子どもたちが安心して学校生活を送ることに係る請願」、「福井県で教職員になった方への支援とともに教育現場への人材確保に関する請願」について不採択と決定しました。

所管事務の調査では、「いじめの重大事態に係る対応」、「高校生探究フォーラムの内容」、「行財政改革アクションプラン改定案」、「北陸新幹線敦賀以西の整備」などについて議論しました。



委員会での県立武生高等学校探究進学科の視察

厚生常任委員会

「福井県国民健康保険条例の一部改正について」などの5議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「原子力発電所構内での使用済燃料の乾式貯蔵」、「総合防災訓練の総括」、「ツキノワグマの個体数の把握と今後の捕獲方針」、「水素の利活用に関する取組の進捗状況と今後の方針」、「国民健康保険運営方針の骨子案」、「元気な福井の健康づくり応援計画の骨子案」などについて議論しました。



ツキノワグマを「はこわな」で捕獲している様子

産業常任委員会

「指定管理者の指定について」の5議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「福井県文化振興プラン(仮称)」、「創業・ベンチャー支援の福井ベンチャーピッチ」、「外国人材の活用と呼び込み強化」、「第4次ふくい食育・地産地消推進計画(仮称)」について質疑を行いました。このほか、「北陸新幹線開業後の観光客受け入れ体制」、「六呂師高原活性化について」、「アンテナショップの売り上げ」、「県営産業団地の企業誘致の進捗状況」、「次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計画(仮称)」、「B材加工場誘致と早生樹に対する支援」などについて議論しました。



福井ベンチャーピッチでのプレゼンの様子

土木警察常任委員会

「福井県自動車駐車場の設置および管理に関する条例の一部改正について」および「中央児童相談所・婦人相談所(仮称)建築工事請負契約の変更について」の2議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「横断歩道における交通安全対策」、「可搬式速度違反自動取締装置(可搬式オービス)の活用」、「大雪対策」、「都市計画提案制度」について質疑を行うとともに、「訪日外国人からの相談等への対応」、「危険薬物の取締り」、「敦賀港の消防艇配備の必要性、カーボンニュートラルポート形成計画」、「河川の鳥獣害対策」などについて議論しました。



可搬式オービスによる取締り

常任委員会

12月11日・12日



審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください

予算決算特別委員会 12月15日

自民党福井県議会 力野 豊 議員



- ・福井県の農業のビジョン
- ・福井県の道路行政
- ・嶺南Eコースト計画

敦賀港に直結する国道8号
強靱化と舞若道4車線化整
備促進を強く求める。

自民党福井県議会 清水 智信 議員



- ・スポーツコミッション
- ・嶺南のスポーツツーリズムの聖地化
- ・企業版ふるさと納税の活用
- ・スタートアップ支援
- ・副業

スポーツコミッションの機能強化、スタートアップ支援、副業兼業支援を提言。

自民党福井県議会 田村 康夫 議員



- ・県職員の勤務状況とその改革
- ・警察行政

県庁職員の労働環境改善と、福井駅前治安の現状と対策についてでした！

自民党福井県議会 松崎 雄城 議員



- ・人口減少対策と人手不足

人手不足対策について、県大と地元漁業者との連携について質問しました。

自民党福井県議会 宮本 俊 議員



- ・並行在来線

ハピラインふくいがいよいよ動き出します。県民の足としていい船出を！

自民党福井県議会 畑 孝幸 議員



- ・県政全般

県政課題の核心を深掘りできず不完全燃焼でした。

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会では、山岸みつる議員、藤本一希議員、細川かをり議員、野田哲生議員も質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

本会議の傍聴は、当日の先着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。傍聴席には、質疑等の内容を文字データでお知らせするモニターを配置しています（代表質問および一般質問）。

委員会の傍聴は、各委員会開催日の3日前（土・日・祝日を除く）の正午までに申込みをしてください。傍聴希望者が定員を超えたときは抽選となります。

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

令和6年(2月)定例会会期日程(予定)

2/13(火)	開 会
16(金)	代表質問
21(水) 22(木)	一般質問※
27(火)	常任委員会(総務教育・産業)
28(水)	常任委員会(総務教育・産業・厚生・土木警察)
29(水)	常任委員会(厚生・土木警察)
3/ 5(火) 6(水)	予算決算特別委員会※
11(月)	閉 会

※TV実況中継を行います。

2月21日 10:00～11:00、14:55～16:20(福井放送)

3月 5日 10:00～11:00、15:00～15:30(福井テレビ)

福井県議会議員表彰

11月28日に、永年勤続議員の表彰式を行いました。表彰の内容は、以下のとおりです。

- ① 福井県議会議員表彰
- ② 全国都道府県議会議長会表彰
- ③ 知事感謝状贈呈

【永年勤続15年】



畑 孝幸 議員

『はぴりゅう』が 県議会を訪問！

10月23日に、子育て世代との意見交換会の様子を「はぴりゅう」が見に来ました。

その様子をYouTubeで公開中！ぜひご覧ください。

今後も「はぴりゅう」が議会活動を紹介する動画を公開する予定です。



予算決算特別委員会

本委員会に付託された令和5年度福井県一般会計補正予算などの8議案について審査を行った結果、原案のとおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

北陸新幹線について

敦賀以西については、着工5条件について、今後の見通しをいただいたのに対し、「国は、『財源確保などの着工5条件について、駅位置・詳細ルートを決定し、工期・事業費を明らかにした段階で検討を始める』という見解を示しています。一方で、過去の事例では、財源確保に向けた議論に一定の期間を要していることから、工期や事業費が明らかになる前の段階から調査と並行して財源議論を進める必要があり、本県は、財源議論の速やかな開始を求めています。本日との与党の北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会において、高木委員長から『来年は駅位置・ルートの絞り込みや財源議論をしっかりと進めたい』との発言があったと聞いている」との見通しが示されました。

次に、3月16日の福井・敦賀開業を間近に控え、まちづくりについて様々な観点から論及がありました。

〔「ハピラインふくい」の開業前準備〕

福井県はハピラインふくいの大株主であることから民間の会社への要望とは異なるため、県としての要望をしっかりと伝えるべきであると指摘した上で、広域連携に関する見解を求めたのに対し、「長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の北陸新幹線沿線5県の並行在来線会社が参画する業務効率化検討会議が12月11日に開催されたところである。資機材の共同調達、保守車両の相互融通、社員教育の連携などが具体的に話し合われた。ハピラインふくいも引き続き参画しながら、低コスト化や業務の効率化を図っていきたい」との答弁がありました。

〔福井駅周辺の整備〕

福井駅前のA街区、B街区の再開発事業の進捗および今後の見通しをいただいたのに対し、「A街区については、ホテル棟は来年1月上旬、駐車場棟は3月上旬、住宅棟は5月末の工事完成を目指し、内装工事等が順調に進められていると聞いている。また、B街区については、来月から再開発ビル建設工事に着手し、令和7年11月完成予定と聞いている」との答弁がありました。

〔観光の振興・二次交通の整備〕

スポーツコミッションの機能強化、嶺南のスポーツツーリズムの聖地化、地域鉄道における車椅子やバギー利用者の利便性の確保等について提言がなされました。

原子力・エネルギー政策について

使用済燃料の乾式貯蔵について、今後の議論の手順等について論及があり、「使用済燃料が全体容量を超えて長く県内にとどめ置かれることが絶対にないよう明確な言葉で表現し議論することを求める」との意見に対し、「今後、事業者から乾式貯蔵施設の事前了解願いが提出された場合には、県として面談時の関西電力(株)の森社長や経済産業大臣の発言をしっかりと確認していきたい」との回答がなされました。

さらに、「原則として、これまでの貯蔵容量を増やすことはしない」という文面の中の「原則として」の考え方について、委員から確認がなされました。

また、「ロードマップが確実に実行されるよう、しっかりと進捗を管理すべき」「今後、乾式貯蔵施設を議論する際には、県民への説明の場を持つよう国や事業者を求めるべき」との意見が述べられました。

エネルギー政策については、嶺南Eコースト計画の推進について論及があり、県が原子力リサイクルビジネスに関与する意義等についていただいたのに対し、「嶺南地域の産業基盤強化につながるものであり、実現に向けて取組を加速していく」との答弁がなされました。

このほか、道路整備、スタートアップ支援、公務員の働き方改革、行政手続きのオンライン化、人口減少対策、人手不足対策、企業版ふるさと納税を活用したアリーナの整備、地産地消の推進、食育の推進、県民に寄り添った警察行政など広範多岐にわたり、理事者の見解と対応をいただきました。

議会トピックス 10月～12月

福井県中国訪問団が中国・浙江省を訪問

10月31日(火)、西本議長を団長とする議員団は浙江省を訪れ、易煉紅書記、王浩省長を表敬訪問しました。

易書記からは「福井県と浙江省の友好提携30周年を機会に、友好交流をさらに強め、相互理解を深めたい」と歓迎の言葉をいただきました。西本議長は「経済交流はもちろんのこと、文化、教育等の各分野での交流促進が図られることを期待しています」とあいさつしました。



敦賀以西の早期認可・着工を！実現をめざし決起大会

11月9日(木)、北陸新幹線敦賀・新大阪間の早期認可・着工を目指し、県議会の議員連盟が主催して初めてとなる決起大会が東京において、開催されました。

大会を主催した議員連盟会長の仲倉典克議員は「3月16日に敦賀開業するが、効果を最大にするためには一日も早く大阪まで繋げる必要がある。京都府、大阪府と連携が必要。」と強調しました。また翌10日には、県議会議員が5班に分かれて与野党国会議員の事務所を訪問し、早期着工を訴えました。



駐日インド特命全権大使が議長を表敬訪問

11月24日(金)、シビ・ジョージ駐日インド特命全権大使が西本議長を表敬訪問しました。

西本議長は、「今回の訪問をきっかけに、インドとの間で相互に企業進出や投資を促進し、幅広い分野で技術や人的な交流を進めていきたい」と歓迎しました。

ジビ大使も「日印両国の友好関係は大変重要。様々な分野でビジネスや人的交流を進めたい」と応じました。



Facebook

この他にも、議会の日程や会議内容、議長の公務や議員連盟の活動などを日々情報発信しています。ぜひご覧いただき、いいね!やフォローをお願いします!

<https://www.facebook.com/fukuikengikai/>

Instagram開設しました!

<https://www.instagram.com/fukuikengikai/>



Instagram

意見交換会を開催（子育て世代）

10月23日に、子育て世代の県民の皆様から子育て支援や子育てと仕事の両立における課題等についてご意見を伺いました。

詳しい内容は福井県議会ホームページにも掲載しています。

【出席者】 県議会広報会議 大森 哲男会長、宮本 俊委員、笹原 修之委員、福野 大輔委員
子 育 て 世 代 岡 由希恵さん、木村 真佐枝さん、舘 直宏さん、水口 美穂さん

【参加者の意見】

○子育て支援について

- ・男性も子育てに関わりたい人は多いが、子どもとの遊び方や反抗期における接し方などが分からない。具体的にどう対応するとよいか体験できるようなソフト面の支援があると良い。
- ・コロナ禍でDVや虐待の件数が増えた。子どもに無関心の父親、離婚して音信不通になる父親などもある。離婚した場合の養育費はひとり親の責任になっている。養育費が支払われない場合に、行政が養育費を立て替えて、取り立てるような制度があると良い。

○子育てと仕事の両立における課題について

- ・子育てのために仕事を辞めた人でも、社会とのつながりを求めて、興味があることを新たに仕事にしたいと思う人は多い。チャレンジしたい人に対する支援があると良い。
- ・コロナもあり、病児保育を予約しようとしても、すぐに埋まってしまう。予約が取れなくて、仕事を休まざるを得ないときもある。



広報会議委員が意見交換会の参加者の活動現場を訪問しました。

【林業の作業現場】

11月22日、野田議員、小堀議員、松崎議員、山岸みつる議員が、10月12日に実施した意見交換会の参加者の職場を見学するため、林業の作業現場を視察しました。



【男性限定の料理教室】

11月26日、大森議員、福野議員が、10月23日に実施した意見交換会の参加者が開催する「男性限定の料理教室」を視察しました。福野議員は、実際に生徒としても参加し、豚の角煮作りに挑戦しました。



詳しくは議会HPをご覧ください。



一次産業



子育て世代

意見交換会に密着したテレビ広報番組（録画配信）もご覧いただけます。（2025.2.4まで）



「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」のページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/

Facebook：https://www.facebook.com/fukuikengikai

Instagram：https://www.instagram.com/fukuikengikai/

令和6年2月7日発行